

NO.	構成員名	御意見	基本計画においての取扱い	関連ページ
1	丹野 構成員	外来患者数1日当たり1,630人から1,720人の想定は、高度急性期・急性期に特化する病院の機能としては多いのではないか。	基本計画（案）第3章部門計画の「1 外来診療部門」（2）アに記載している1日当たりの外来患者数は、統合新病院が県立中央病院と青森市民病院の両機能を引き継ぐことを踏まえ、現在の両病院の外来患者数から推計したところですが、統合新病院開院時に向け、外来患者数の推移については、今後注視してまいります。	P24
2	丹野 構成員	青森市内に緩和ケア病棟を有している病院はあるが、県全体の病院として、緩和ケア病棟のニーズがあるのではないか。緩和ケア病棟は基本的に整備しないこととなるのか。	統合新病院は、高度急性期・急性期の機能を担う病院であることから、緩和ケア病棟を整備する予定はありませんが、緩和ケアを担う地域の医療機関等とは、地域医療連携推進法人制度の活用を図ることにより、これまで以上に連携を密にして対応してまいります。	P33
3	納谷 構成員	「祈りの部屋」について、青森県内でも臨床宗教師が病院に出向いてお話を聞くというようなことがあると聞いている。そちらの方も考えていただくと患者として緩和されるのでお願いしたい。	患者及び患者の御家族に寄り添い、心理的な不安を軽減することは重要だと考えており、基本計画（案）第3章部門計画の「5 がん医療部門」の「（3）主な諸室構成」に記載のとおり「祈りの部屋」を整備することとしています。 なお、臨床宗教師については、御意見を踏まえ、今後の参考とさせていただきます。	P34

第8回有識者会議における構成員からの御意見の基本計画においての取扱い

NO.	構成員名	御意見	基本計画においての取扱い	関連ページ
4	北畠 構成員	<p>統合新病院の敷地内に新しい急病センターを作るということでよいか。 急病センターについては、青森市医師会も協力したいと考えている。</p>	<p>御意見を踏まえ、次のとおり基本計画（案）の取扱いが明確になるよう修正します。</p> <p>◎3 救急医療部門(救命救急センター) (2) 基本機能 オ 一次救急 (ア)</p> <p>➤ 修正前 (ア) 青森市急病センターと連携し、夜間・休日のウォークイン等による救急患者に対応する救急外来を設置します。平日日中のウォークインの救急患者は他医療機関への受診を推奨します。</p> <p>➤ 修正後 (ア) 青森市急病センターと連携し、夜間・休日のウォークイン等による救急患者に対応する救急外来を設置します。平日日中のウォークインの救急患者は他医療機関への受診を推奨します。 なお、青森市急病センターが担う一次救急との連携については、青森市医師会等の関係機関と協議を進めます。</p>	P28
5	北畠 構成員	<p>小型のドクターヘリだけでなく、自衛隊など大型の機材にも対応できるようなヘリポートの整備も考えて欲しい。</p>	<p>基本計画（案）第2章施設整備計画の「6 ヘリポート計画」の（2）オに記載のとおり、屋上ヘリポートとは別に、災害発生時の負傷者や物資等の搬送を目的として、大型ヘリが離着陸できる場所を敷地内及び病院周辺に確保することとしております。</p>	P21
6	北畠 構成員	<p>能登で被災した病院では、災害が起ることを念頭に、井戸水や自家発電設備を整備したことが役立った。統合新病院でも検討願いたい。</p>	<p>基本計画（案）第2章施設整備計画の「4 設備計画」の「（1）電気設備計画」のイに記載のとおり、非常用の自家発電設備を設置し、最低でも72時間（3日間）分の燃料を備蓄することとしております。 また、地下水に関しては、災害時には地下水を活用することを想定しており、現在、青森市と協議しているところです。</p>	P18

第8回有識者会議における構成員からの御意見の基本計画においての取扱い

NO.	構成員名	御意見	基本計画においての取扱い	関連ページ
7	片岡 構成員	免震にすると、渡り廊下が壊れる可能性があり、例えば、ヘリを使ってヘリポートで降りてきたときに、病院棟までスムーズに運べるように丁寧に設計をしていただきたい。	ヘリコプターで搬送された患者の病院内での移動については、災害時に渡り廊下が使えなくなった場合も考え、立体駐車場屋上のヘリポートからエレベーター、又は屋上からドクターカーで搬送できるような運用を考えているところです。 御意見を踏まえ、丁寧な設計に努めてまいります。	P15
8	水木 構成員	井戸水を普段から使えるようにしておく必要がある。常日頃からその井戸水を使っている状態を確保しなければ、災害対策にならないのではないかと。	地下水に関しては、災害時には地下水を活用することを想定し、現在、青森市と協議しているところですが、地下水の活用が可能となった場合には、構成員御指摘の点に充分留意し、運用していきたいと考えています。	P35
9	水木 構成員	<p>情報システム整備計画でDX化を進めると記載してあるが、医療機器整備計画や物流計画、これらのすべてにおいて医療DXを進めていくべき。</p> <p>統合してから進めるのではなくて、今から両病院で同じシステムを入れていく必要がある。</p>	<p>御意見を踏まえ、次のとおり基本計画（案）の取扱いが明確になるよう修正します。</p> <p>◎1 情報システム整備計画 (3)整備計画 ア 医療情報システム構築 (ア)</p> <p>➤ 修正前(ア) 統合新病院で使用する基幹システムは、統合新病院での業務を円滑に進めるため、開院前までに更新します。</p> <p>➤ 修正後(ア) 統合新病院で使用する基幹システムは、統合新病院での業務を円滑に進めるため、開院前までに統一した上で更新します。</p> <p>なお、部門システムのうち両病院でメーカーや製品が異なるものについては、統合新病院開院までにシステムを統一する旨を明記しています。</p>	P74

第8回有識者会議における構成員からの御意見の基本計画においての取扱い

NO.	構成員名	御意見	基本計画においての取扱い	関連ページ
10	丹野 構成員	これから7～8年かけて新しく入ってくる職員について、例えばローテーションしながら育成するとか、人事的な考えはあるか。	<p>御意見を踏まえ、次のとおり基本計画（案）を修正します。</p> <p>◎27 教育・研修機能 （1）基本方針</p> <p>➤ 修正前 ア～ウ 省略</p> <p>➤ 修正後 ア～ウ 省略</p> <p>エ 統合新病院開院までの期間においても、地域医療連携推進法人制度を活用し、人事交流や地域の医療機関との共同研修等による人材育成に取り組みます。</p>	P65
11	福田 座長	「働きやすく魅力ある職場環境の整備」として院内保育所は重要であり、アピールポイントとしたほうがよいのではないか。	<p>御意見を踏まえ、次のとおり基本計画（案）を修正します。</p> <p>◎2 施設設備方針 （5）働きやすい魅力ある職場環境の整備（3段落目）</p> <p>➤ 修正前 職員がリフレッシュできるラウンジの配置や様々な職種がコミュニケーションを図りやすいアメニティ機能の充実など、働きやすい魅力ある職場環境を整備します。</p> <p>➤ 修正後 職員がリフレッシュできるラウンジの配置や様々な職種がコミュニケーションを図りやすいアメニティ機能の充実、病児保育にも対応した院内保育所の整備など、働きやすい魅力ある職場環境を整備します。</p>	P3